

(別紙5)

整理番号 2021P-774

補助事業名 2021年度 緊急的な対応を必要とする事業

(新型コロナウイルス感染症の拡大防止策) 補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 つどいの家

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止・通信機器電源確保

(2) 実施内容

重いしょうがいのある方々のお住まいとなっているグループホーム・親御さんの介護負担軽減のお手伝いにもなっている短期入所や日中一時支援などの事業所や事務室においてコロナ禍で外出支援もままならない状況下、安全安心な環境整備としてコロナ感染対策機器を導入する。災害緊急事態時（電気が通らない状況）での通信機器使用の確保。

(URL) <https://www.tsudoinoie.or.jp/news/>

光接触除菌脱臭機、ポータブル電源、ソーラーパネル、

プラズマクラスター加湿空気清浄機、サーキュレーター、二酸化炭素測定機



プラズマクラスター空気清浄機

日中一時支援での実際の様子。
マスクを出来ない利用者さんの感染防止になっております。



サーキュレーター

日中一時支援、事務室でのエアコンや空気清浄機の空気の流れを拡散し電気代節約換気の役割となっております。



二酸化炭素測定機

人の集まる短期入所支援での台所リビング付近で常に二酸化炭素濃度を見ながら換気を心掛けています。



光接触除菌脱臭機

グループホームや事務室において、最新の除菌脱臭機を壁に設置し、フィルターのお手入れだけで日々きれいな室内空気を保っております。

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

空気清浄機・除菌脱臭機・二酸化炭素測定機・サーキュレーターを利用して気候の変動がある日でも、更なるコロナ感染症対策を実施し、気持ち良く日々が過ごせる環境の整備となる。ポータブル蓄電器ソーラーパネルが常時ある事により、コロナと地震などの災害が同時に発生した際の通信機器の充電の心配が減り最低限の連絡手段の確保となる。

3 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人つどいの家（シャカイフクシホウジンツドイノイエ）

住 所： 〒984-0838

宮城県仙台市若林区上飯田1丁目17-58

代 表 者： 理事長 佐藤 清（サトウキヨシ）

担 当 部 署： 総務部（ソウムブ）

担 当 者 名： 事務 半沢 まり子（ハンザワマリコ）

電 話 番 号： 022-282-4671

F A X： 022-282-4672

E - m a i l： jimu-wakabayashi@tsudoinoie.or.jp

U R L： <http://www.tsudoinoie.or.jp>